

第4号

令和4年7月発行

# 平和地区 ささえあいだより

平和地区生活支援体制整備推進協議会



地域資源の  
有効活用を！

## ささえあう地域づくりを考える



自分から  
働きかけて  
みよう！

コロナ禍のいま、様々なささえあい活動が中止や休止に追いやられています。平和地区生活支援体制整備推進協議会（通称「協議会」）では、工夫をしながら活動を続ける団体や個人にスポットを当て、その取り組みを広く紹介することで、多くの方に参加の機会を促し、途切れてしまいそうなつながりを再び強く戻したいという想いを込めて、この「平和地区ささえあいだより」を発行しています。

※平和地区内で取り組まれる、ささえあい活動に関する話し合いが開かれた様子などを皆さんへお届けする情報紙です。情報紙の作成費用は、稲沢市社会福祉協議会の会員会費を財源とさせていただきます。

### Peeka-bo(^o^o)子ども食堂 つながる想い・ひろがる支援

平和地区ささえあいだよりを見て、『子ども食堂で役立ててもらえれば。』と、個人のかたからボランティア団体「Peeka-bo(^o^o)（ピカブー）」にたくさんの手づくりアクリルたわしの寄付が寄せられました。カラフルでかわいたわしは、地域包括支援センターが代理で団体代表へお渡しされました！



#### お知らせ

平和地区などで活動するボランティア団体 Peeka-bo(^o^o)（ピカブー）が、「いっぽん松子ども食堂」という名称で団体公式 LINE アカウントを開設しました。食材配付を受けたいかた、ボランティアや食材提供などの協力がしたいかたは、右の QR コードを読み取り、友達追加後団体へ申し込みください。



@656utgij



@938uabel

利用希望者登録 LINE

ボランティア登録 LINE



# 平和で見つけた地域のお宝活動 コロナ禍でも続く丸刈ふれあいサロンの工夫

高齢者ふれあいサロンは、高齢者の閉じこもり予防、認知症予防などを目的に、健康づくり、仲間づくりの場として市内各地で開催されています。地域で孤立しがちなかたのふれあいの場・居場所として、容易に行くことのできる身近な場所で開催される集まりです。  
「高齢者ふれあいサロン 稲沢市」で検索すると、稲沢市のホームページから、サロンの一覧を確認できます。

## ダイコン収穫祭

午前9時。メンバーの大根畑に集合。丹精込めて育てた大根を、代表の掛け声で一斉に収穫。大きく育った大根を目の前に、『こりゃあいい運動だ』と、満足げな参加者。積み上げられた大根は、それぞれがお持ち帰り。



質問：コロナ禍で工夫された取り組みを教えてください！

イメージキャラクター  
福ちゃん



コロナ禍でしばらく集う事を止めていましたが、仲間同士安否確認で訪問し、脳トレプリントを配布したりするなど、少しでもつながりを維持し、個々に機能低下など防止する様に工夫していました。

また、屋外でゲームなどを楽しむ形でサロンの集いを再開し、感染防止対策を講じながら、徐々にイベントを取り戻しています。

## おでんづくり

午前11時。収穫した大根の一部でおでんづくり。丸刈ふれあいサロンでは、主に男性陣が準備をし、日頃の感謝の意味を込めて女性陣をもてなすそう。男性参加者が非常に多いことが特徴的なサロンです。



## 食事会

正午。屋外で間隔を開け、手づくりおでんをみんなで会食。『久しぶりで楽しい！』と、笑顔がこぼれました。



## 丸刈ふれあいサロン

場所：丸刈憩いの家  
実施日：第4又は第5日曜  
実施時間：9：00～12：00



丸刈ふれあいサロン  
代表：横井さん



コロナ禍でも『つながりを途切れさせたくない』との強い想いで、どうすれば居場所を取り戻せるのか、工夫と試行錯誤を重ね、皆さんの理解と協力を得ていった点が素敵な取り組みですね！



※地域内でのさまざまな取り組み・活動等、皆さまからの情報提供をお待ちしております！

問合せ先 社会福祉法人稲沢市社会福祉協議会 地域福祉グループ 担当：鷲見（すみ）  
稲沢市稲府町1番地 稲沢市役所東庁舎1階 （代表番号）0587-23-6713